

[ 成果情報名 ] 新たに登録される早生の青ナシ「筑波50号」

[ 要約 ] ニホンナシ「筑波50号」は「八里」と同時期の 7月下旬に収穫でき、果実重は「八里」より重く、さびの発生は少なく外観が綺麗な青ナシである。果肉は柔らかく、食味も良く果実品質は優れる。

[ キーワード ] 筑波50号、早生、青ナシ

[ 担当 ] 長崎県果樹試・生産技術科

[ 連絡先 ] 電話0957-55-8740、電子メールs00660@pref.nagasaki.lg.jp

[ 区分 ] 果樹

[ 分類 ] 指導

[ 背景・ねらい ]

現在は、「幸水」より早い時期に収穫できる優れた品種が無く規模拡大や出荷期間の延長が困難である。そこで、(独)果樹研究所で育成された早生で品質が優れる系統を試作し、県内における適応性を明かにする。

系統の来歴

系統名	交配組み合わせ ( ) × ( )
筑波50号	( 幸水 × 菊水 ) × 筑水

[ 成果の内容・特徴 ]

1. 樹勢は「幸水」並の中程度、枝の発生密度も中程度で、花芽の着生は短果枝、腋花芽とも適度であり、栽培は容易である(表2)。
2. 果実はわずかに香気があり、玉揃いも良く果形は扁円で、さびも少なく外観は良好である。ミツ症等の果実障害は見られず、日持ち性は「幸水」よりやや優れる(表3)。
3. 開花期はやや早く、成熟期は「幸水」より早く 7月下旬で「八里」と同時期である。果実重は「八里」より重く、糖度は「幸水」より低いが生味はよい(表4)。

[ 成果の活用面・留意点 ]

1. 平成17年度に命名登録予定である。
2. 黒斑病抵抗性であり、無袋栽培が可能である。
3. 有袋2回掛け栽培の結果である。無袋栽培ではやや糖度が高くなる。

[ 具体的データ ]

表1 樹体の特性

品 種	樹勢	枝の発生	短果枝の着生	腋花芽の着生
筑波50号	中	中	中～やや多	やや少～中
八里	中	中	多	やや少～やや多
幸水	中	中	中	やや少

表2 果実特性

品 種	香気	揃い	果形	さび	心腐れ	みつ症	裂果	日持ち性
筑波50号	微	良	扁円	少	無	無	無	5～7日
八里	無	やや不良	紡錘	少	無	無～少	無	3日
幸水	無	良	扁円	-	無～微	無	無～微	5日

表3 生育相及び果実品質

品 種	年度	開花期 (始～終)	成熟期 (始～終)	果実重 (g)	果肉硬度 (kg)	糖度 (Brix)	pH
筑波50号	2002	3.25～3.28	7.22～7.29	294	5.2	10.4	4.23
	2003	3.31～4.12	7.28～8.4	255	4.1	10.0	5.00
	2004	3.25～4.7	7.23～7.30	318	4.5	11.9	5.30
八里	2002	3.28～4.2	7.22	271	4.3	11.7	4.24
	2003	3.31～4.16	7.28～8.4	228	4.0	10.2	4.80
	2004	3.25～4.12	7.23～7.28	211	5.1	11.9	4.99
幸水	2002	3.28～4.8	7.24～8.5	357	5.6	11.2	4.72
	2003	3.31～4.14	8.4～8.15	344	4.0	11.8	5.10
	2004	3.27～4.11	7.26～8.12	338	6.0	12.9	5.36

[ その他 ]

研究課題名：落葉果樹新品種の適応性

予算区分：県単

研究期間：1999～2004年度

研究担当者：田中 実、林田誠剛、谷本恵美子